

奈良経済産業協会

NARA ECONOMIC AND INDUSTRIAL ASSOCIATION

NEWS

平成31年3月 第39号



平成 31 年 新年会

産業論文コンクール表彰式・特別講演会・交流懇親会を開催

総務委員会主催 (H31. 1. 25)

平成 31 年の新年会は 1 月 25 日 (金) に、奈良ホテルにおいて、多数のご来賓の方々にご臨席を頂いて、産業論文コンクール表彰式・特別講演会・交流懇親会の構成で開催致しました。



冒頭、佐藤会長から年頭挨拶として、『昨年は大阪北部地震・西日本豪雨災害、台風 21 号等の自然災害が多発し、危機管理の重要性が再認識された。今年は新たな元号になり、新たな思いで進めたい。働き方改革の一部が 4 月から施行され、残業規制や同一労働同一賃金への対応は喫緊の課題で、当会も積極的に勉強会等を開催し支援を進めていきたい。猪年は内なる充実で次へ準備する年と言われている。新しい時代へ向け、当会も奈良県の発展に邁進していくので、本年もご支援を宜しく願います。』と、今年の決意が述べられました。

今回で、第 14 回となる『産業論文コンクール』の表彰式も行われ、佐藤会長から 9 名の受賞者の方に表彰状と副賞が授与されました。

《受賞者名とその模様については次頁参照》

この後、特別講演として、日本ポリグル(株)・ポリグルソーシャルビジネス(株) 代表取締役会長 小田兼利様から、『畑違いの業種だからこそ、強みを生かせ～素人考案の水処理技術が世界一と評価される理由～』をテーマにご講演を頂きました。

(要旨は 3 頁に掲載)

第二部の交流懇親会では、来賓を代表して荒井正吾奈良県知事様より、『干支の猪は、猪突猛進だけでなく障害物を避けてうまく行くようで、瞬発力と察知力が優れており、まさに経済活動と同じである。奈良県の工場立地が、この 10 年で平均 27 件であり、30 年上期も 22 件と全国 7 位。京奈

和道路のインフラ整備や災害が少ない等で人気がある。引き合いが多く需要があるので、工業用地の整備を進めていきたい。今年も皆様と共に連携して頑張っ参りたい。』とご挨拶頂きました。

また、衆議院議員の小林茂樹先生・奥野信亮先生、参議院議員の堀井いわお先生からもご挨拶を頂きました。



奈良県知事
荒井正吾氏



奈良県商工会連合会
会長 松塚幾善氏

奈良県商工会連合会会長の松塚幾善様から、『平成も終わろうとし、新しい時代が始まる。オリンピックや大阪・関西万博も控えており、55 年前も高度経済成長期で、現在の経済動向と同じである。この流れを活かして良い一年良い日本であることを願っている』と乾杯のご挨拶を頂き、懇親会がスタートしました。

中締めには、森本俊一副会長(三和澱粉工業(株) 会長)から『今年は改元される。新しい時代は良い時代になることを祈念して、皆様と共に頑張っ参りたい。』と挨拶を頂き、今年の互いの躍進が祈念され、新年の門出として、有意義な一時となりました。



(一社) 奈良経済産業協会
森本俊一副会長



第 14 回 産業論文コンクール

人材育成委員会主催

論文作成を通して、論理的に考える力を醸成し、次代を担う若手従業員に力をつけて頂き、企業力の向上を目指すことを目標に、人材育成・自己啓発の一環として「産業論文コンクール」を毎年実施しております。

皆様から高い評価を頂いて、今年で第 14 回目を迎え、今年は 19 社 94 件の応募を頂きました。

11 月に選考委員会を開催し、厳正な選考を頂き、最優秀賞をはじめ入賞 9 件を選定致しました。

(受賞者の一覧は下記に記載)

表彰式では、佐藤会長から賞状の授与が行われ、最優秀賞を受賞した小山(株)の富塚史也さんから受賞者を代表して謝辞を頂きました。

『顧客満足度向上のために、倉庫業務からの営業をテーマにして論文を作成しました。日々の業務から顧客満足度を向上させるためには、どのようにすべきかを考え、私に何ができるか意識していること、これから意識すべきことを書かせていただいた。これからの社会人生活においてこの論文を忘れることなく、向上心を持ち行動して参りたいと思っております。』と受賞の喜びと今後の決意を語られました。

他の受賞者の方々も受賞の喜びとともに、今後職場での様々な課題に取り組まれ、大きく成長していけることと思います。

*奈良新聞社様のご厚意により、新年会当日の奈良新聞紙面に最優秀賞論文を掲載頂き、参加者の方には新聞をお配りし、お読み頂きました。



(一財)南都経済研究所
理事長 嶋川安雄氏

続いて、選考委員会の委員長をお願いしています(一財)南都経済研究所 嶋川安雄理事長様から論文全体に対する総評を頂きました。

『今年は自分と仕事に関するもの、会社内の対人関係、自身の経験からまとめたものが多かった。また、仕事を別の視点で考えた独創的な論文もあり印象的であった。一方で、自分の考えや主張が自身の中でまとめきれておらず、解説・説明文になっているものも多かった。伝えたい内容をしっかり考え、読み手に理解してもらうことを意識して論文をまとめると良い。最優秀賞の論文は、顧客と接点がない倉庫業務でありながら他部署と連携し、顧客満足度をどう高めていくかをわかり易くまとめた良い論文であった。論文作成時の課題意識こそが、仕事の上で最も重要なことである。論文作成を通じて学んだことを今後の仕事に活かして頂きたい。論文コンクールは、人材育成の一環として有意義であるので、ご活用頂いていない会社からの積極的な応募をお願いしたい。』とお話を頂きました。



小山(株)
富塚史也氏



第 14 回 産業論文コンクール 入賞者一覧

賞 名	会 社 名	氏 名	論 文 タ イ ト ル
最優秀賞	小山(株)	富塚史也	顧客満足に対する考え方～倉庫からの営業～
優秀賞	(株)ヒラノテクシード	上垣隆徳	マラソンから仕事を考える
優良賞	(株)ヒラノテクシード	鎌田小夢	奈良の発展のためにいま考えるべきこと
努力賞	(株)M. T. C	中川龍之介	「ものづくり」を通じて私が感じたこと
〃	共同精版印刷(株)	古林 爽	1年と数か月のふりかえり
〃	住江織物(株) 奈良事業所	犬飼友昭	求められる変化
〃	住江織物(株) 奈良事業所	関口一嗣	社会人と成長するために
〃	(株)精和工業所	小原 凌	客観視によるものづくり
〃	(株)ヒラノテクシード	岡本和也	無知の知を知る

新春特別講演会 『畑違いの業種だからこそ、強みを生かせ』

～素人考案の水処理技術が世界一と評価される理由～

日本ポリグル株式会社 ポリグルソーシャルビジネス株式会社 代表取締役会長 小田兼利氏

講師の日本ポリグル(株)・ポリグルソーシャルビジネス(株)代表取締役会長の小田兼利氏は、大学卒業後に機械メーカーの勤務を経て、2002年日本ポリグル(株)、2012年公益事業専門のPOLY GLU SOCIAL BUSINESS(株)を設立されました。

主にアジア・アフリカ・中南米諸国で、安全な飲料水供給事業に取り組まれると共に、浄水事業を通じて現地で多くの雇用を生み出されて、地域発展に貢献されておられます。

【講演要旨】

当社の取組は、万博誘致のプレゼンや安倍首相の国連演説でも取り上げて頂くなど、大阪の小さな会社だが、過分に評価して頂き感謝している。

起業の当初は、道頓堀の水を綺麗にしようと、事業化に取り組んだが相手にしてもらえなくて、やむなく海外に飛び出したのがきっかけである。

浄水の仕組みは、納豆のネバネバ成分(PGA:ポリグルタミン酸)が入った薬剤を入れて、しばらく混ぜるだけで、マイナスイオン同士で反発し合う汚れを中和させて互いに引っ付け、それを砂で濾過することで汚れを取り除く。自分が浄化した水を飲んでみせると、みんなも安心して飲んでくれる。実際現地では塩素滅菌して水道水と同レベルにしている。(菌は殺せないで滅菌している)

この技術は農業用水の除染に使われたり、放射性物質を固めて電磁石で吸着することが出来る。

この効果を福島原発事故後から訴え続けていたが、初めは実験すらしてくれなかった。やっと今年から使われ始まることになってきている。

これらの特性を活かし世界中で、ヒ素を取り除いたり、山火事を消すことに取り組まれている。

また、たった3グラムで風呂の水がどろどろになるくらい抱水性が高いことを活かして、台風を弱体化に使う実験も始められている。

素人の私が作った水の治療技術が、安全・簡単・安いことで世界一と評価を頂いている。水を化学する歴史は浅く、水の専門家はほとんどい状況の中で、新しい技術で世界を変えたいと考えている。

浄水事業はビジネスだけの事業であり、NGOや国際団体からは一切寄付はもらっていない。



日本ポリグル(株)
ポリグルソーシャルビジネス(株)
代表取締役会長
小田兼利氏

助成金を当てにすると予算がなくなると中断しないといけなくなる。一旦綺麗な水に慣れると、もう汚い水は飲めない。寄付が集まらないので止めることはできないので、自立できる形で取り組んでいる。

現地の実態は伝聞でなく、実際に130カ国に行って、現地で自分の目で見てきたことばかりである。現地では日本人を尊敬し信用してくれている。先輩方が頑張ってくれたお陰で、我々日本人が安心して海外に行けるので、この信用を大事に引き継ぎ維持して行くのは我々に掛かっている。

アフリカでは1100万人に給水していて、水の代金は1日10リットル当たり月1ドルと分かり易くしていて、この価格なら住民も払うことができる。

途上国で歓迎され取引件数が増えても、渡航費等の経費が嵩み余裕がない中、「丁稚奉公から暖簾分け」を思いついた。今では優秀な弟子も出来て、彼らが暖簾分けで浄水場の社長となり、隣国へ出かけ新たな弟子を育ててくれている。

アフリカ等の途上国は、競合がなく、商売しやすく、我々中小企業にとっては宝の山である。

どの国も年5%以上経済成長しており、躊躇している間に他者に先を越されてしまう。中小企業にとって海外進出は容易ではないが、語学・資金・人材が無いからと、できない理由を探しているのは、進出どころか、激変する国内でも置き去りにされる。根気よくやれば必ず道は拓かれると考える。

78歳になって分かったことは、「人生には八方塞がりはなく、どこかに必ず突破口がある」。苦しんで海外に飛び出したが、金がなかったからこそ、現地に動いてもらおうと知恵を出せた。会社のスローガンは「世界中の人々が安心して生水を飲めるようにする」である。

大きな夢を持ち続け諦めないで、日本の信用を守り、次の世代に引き継げるように互いに頑張っていきたいと思う。



先進企業見学会

人材育成委員会主催 (H31. 2. 26)

経営革新や製品・技術開発、企業経営の強化に取り組まれている先進的な企業の事例を学び、今後の経営に活かすべく「先進企業見学会」を開催し、次の視察先を訪問しました。

1. (株)GSユアサ本社工場（京都府京都市）



(株)GSユアサ
理事 人事部長
福岡和宏氏

同社は、自動車用・産業用各種電池、電力貯蔵用電池など、比較的大規模の電源装置を中心に開発されており、年間約1,000万個の蓄電池を製造されておられます。

当日は、理事 人事部長の福岡和宏様からGSユアサの歴史と概要、グローバル展開等についてのお話を伺いました。

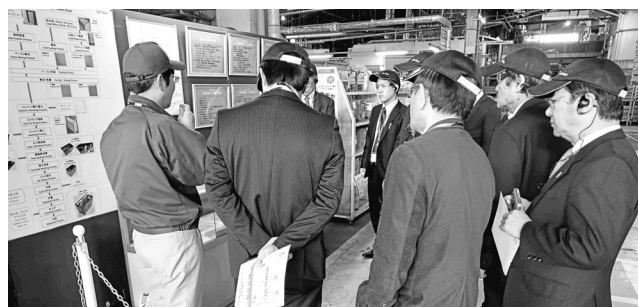
工場では、各種自動車用や停電対策の為の産業用蓄電池の製造ラインを見学し、原材料である鉛の加工から製品出荷までの一連の製造工程を学びました。

蓄電池の心臓部である電極板を製造する機械自体も同社で内製化しておられ、細かな調整や変更等も自社で迅速に対応できることが一番の強みであり、製造時間の短縮やコスト削減に繋がっております。

電極板に使用している鉛には、使用済蓄電池から抽出したのもも再利用するなど、環境対策にも力を入れておられるなど、社会環境に合わせた製品づくりを学びました。

また、同社では、女性の活躍推進にも力を入れておられ、多くの女性が営業や事務、製造・開発部門などの様々な現場で幅広く活躍できる職場環境づくりを実施されておられます。

普段見ることのない蓄電池の製造過程を見学し、日本の産業を支える蓄電池の高い技術力を学ぶことができました。



2. ダイハツ工業(株)本社・池田工場（大阪府池田市）

同社は、軽自動車を核にスモールカービジネスを推進されており、低コストで高品位な車づくりを展開されています。

また、生産面では、工場面積、設備、工程数を大幅に削減した「SSC（シンプル・スリム・コンパクト）な工場」を稼動すると共に、お客様視点を徹底的に追求した「良品廉価」なクルマづくり推進されておられます。

当日は、管理本部長兼東京支社長の成瀬修様から、国内事業の今後の展開と共に、海外戦略に向けた貴重なお話を伺いました。

取り付ける部品が数字や記号で掲載されている作業指示書により部品数や取り付け手順を事前に把握することで付け間違いを無くしたり、1台ずつデータで管理する最新技術により、一つのラインで違う車種が流れる混流生産が可能となり、高品質なモノづくりの現場を学ぶことができました。

工場内では、ラインに不具合が発生した場合や、怪我人・天災が発生した場合に引張る2種類の緊急用ロープを用いることで、不良を外部に出さない仕組みを実施されておられます。

また、隣接するヒューモビリティ館では、ダイハツ工業の歴史を展示物から学ぶことができ、技術の進歩を体感することができました。



ダイハツ工業(株)
管理本部 本部長
成瀬 修氏



経営者懇話会

人材育成委員会主催 (H31. 1. 22)

第4回経営者懇話会は、兵庫県尼崎市の㈱ヤマシタワークス様を訪問致しました。

同社は、金型部品、医薬品用金型、自動鏡面加工機 (AEROLAP) の製造販売をされておられます。

当日は、経営企画室長 倉谷吾郎様より企業概要のご説明と工場見学のご案内を頂き、また山下社長様からは創業から現在に至る経緯と共に事業展開と経営に関するお考えを伺いました。

「学校を卒業後、菓子メーカーの製造工場に就職し、社内業務改善提案で表彰されたことから、工場の機械設備の改善を任された。機械の構造や部品を知るうちに金型や研磨に興味を持ち起業した。研磨は手作業の重労働であり、生産性を上げるためにも機械化できないかと考えた。試行錯誤の末、菓子メーカーでの経験を活かし、食品素材を使用した研磨剤と鏡面加工機 (エアロラップ) を開発し、平成19年ものづくり日本大賞優秀賞を受賞した。これを機に、一層技術力向上や製品開発に取り組んだことで多くの表彰や賞を戴いたり、新聞やメディアに取り上げられて大きな宣伝となった。これらの効果で、紹介等の新しい顧客が増えるため、新規開拓の営業はほとんどしていない。当社では、活気ある会社にするために社員とよく『飲みニケーション』を行っている。色々な話をすることで、社員の想いや考えを知ることができ、アドバイスもできる。社員にはモチベーションを高く持って、楽しく働いてもらいたいと思っている。これからは、マスコミに取り上げられるような新製品を開発していきたい。」とお話頂きました。

工場では、金型加工や研磨作業の様子を拝見した後、エアロラップの実演も拝見しました。

通常の研磨剤とは違った食品素材による研磨剤の優れた効果に参加者も大変驚いておられました。



㈱ヤマシタワークス
代表取締役
山下健治氏



BCP (事業継続計画) セミナー

人材育成委員会主催 (H31. 1. 30)

2018年に起こった大阪北部地震や台風21号などの自然災害を踏まえ、事業継続への危機管理の重要性が再認識されました。

この様な状況の中、BCP (事業継続計画) の策定や整備に向けて、「BCPセミナー」を開催しました。今セミナーは、会員の三井住友海上火災保険㈱様のご協力を得て実施いたしました。

講師は、MS&ADインターリスク総研㈱災害・事業RMグループ マネージャー・上席コンサルタントの小島勝治様から、ご講話を頂きました。

直近の自然災害時における企業の対応事例や課題を教訓として活かすと共に、奈良における地震リスク等についてもご解説を頂きました。

BCPの策定や整備のポイントとして、まず、緊急時の対応体制について、事態の深刻度に合わせ、「誰が・何を」行なうかを明確にして、対応方法や部署を決めていくことが必要である。

そして、地震発生時の社員の人命安全確保に関して、出勤時や勤務時・外出時の社員個人が取るべき行動を確認すると共に、安否確認や避難誘導、救護、帰宅させる判断について、組織として「ルールとツール」を整備しておくことが重要である。

また、社内外の情報を素早く把握し、復旧準備へ繋げることも大切である。

復旧対応では、全体最適を優先して重要事業の優先順位付けを行い、重要事業が止まらないよう・止まった場合でも影響を最小限にするよう、復旧の費用等も算定しながら、被害を最小に留め、早期復旧へつなげる事前準備が最も重要である。

BCP構築は、BCP自体が経営判断そのものであり、平時から課題を抽出して準備していくことの大切さと強い組織作りのポイントを学ぶ良い機会となりました。



MS&AD インターリスク総研㈱
マネージャー
上席コンサルタント
小島勝治氏



働き方改革対策セミナー

労務委員会主催 (H31. 2. 6)



“たすかる”サポート
森岡事務所
特定社会保険労務士
森岡利行氏

働き方改革関連法が施行されるに伴い、求められる内容を正しく理解し、実務的に対策をしていくことを目的に、働き方改革対策・第1弾として、「働き方改革対策セミナー」を開催しました。

講師は、“たすかる”サポート森岡事務所 特定社会保険労務士 森岡利行様にお願ひしました。

多岐に亘る改正点の中で、特に影響が大きな次の三点について詳しくご解説頂きました。

年5日の年休取得義務化においては、時期指定の方法や要しない場合、年休起算の基準日の取り扱い、管理の仕方等について、やらなければならないことを明確にした対応が大切である。

時間外労働の上限規制<2019年4月1日施行(中小企業2020年4月1日)>は、使用者の安全配慮義務と共に、労働時間や休日の所定と法定の違いを理解した労働時間管理が最も重要であり、期間により上限値が異なるため、当月単位の管理だけでなく、2～6ヶ月の推移を見ながら翌月以降の労働時間を管理する等がポイントとなる。

また、同一労働同一賃金の適用<2020年4月1日(中小企業2021年4月1日)>は、不合理な待遇差の禁止と労働者への説明義務が大きな課題となるため、ガイドラインや最高裁判決を踏まえ、均衡待遇と均等待遇の考え方を整理・理解すると共に、説明義務を受けて待遇差を説明ができる納得性のある仕組み作りが一層求められる。

今回の働き方改革関連法への対策を皮切りに、第2弾として「同一労働同一賃金実務対応セミナー」を、また第3弾として、待遇差を説明できる納得性のある人事制度構築に向けて「職務基準による人事制度セミナー」を開催して、会員の働き方改革への取組の継続的な支援を行って参ります。



人材育成体系構築支援セミナー 面接・面談向上セミナー

人材育成委員会主催 (H31. 2. 14)



SAP
代表
松本 治氏

組織の価値を創造する人材育成の仕組み作りとその人材を採用する上で重要な接点である面接を見直すべく、「人材育成体系構築支援セミナー」と「面接・面談向上セミナー」を開催しました。

講師は、当会の新入社員や管理者・リーダーの研修や採用活動の支援等でご指導を頂いてい

ますSAP 代表 松本 治様にお願ひしました。

なぜ・何のために人材育成が必要なのを考える上で、自社戦略の方向性に基づいて、それを遂行するための“あるべき組織像”を描き、それを実現する“あるべき人材像”を明確にして、教育・育成に継続的に機会を設けて、スキルを伸ばす場と思考ややる気を伸ばす場をそれぞれ意識的に使い分けて取り組むこと大事だにご指導頂きました。

現場のOJTに任せた人材育成一本槍では、現状の仕事がそのまま引き継がれるだけで課題は克服されないの、体系的な教育・育成の仕組みが重要で、その構築においては人材育成のポリシーを確立させることが、自社の強み・他者との差別化につながると共に、個々の仕事・役割を向上させていく教育体系やそれを前向きな組織風土を創ることが大切であるにご解説頂きました。

また、人材の採用においては、若年層の傾向やSNSの広がり等を踏まえた面接・面談が一層重要となっています。当日の面接の場面だけではなく、求める人材像を明確にしながら、何を知りたいか・何を伝えたいか、それを面接に関わる全員で事前にしっかりと共有して、臨むことの重要性を様々な事例を踏まえてご解説頂きました。

当会としましても継続して、会員企業の人材育成の仕組み作りや教育計画の充実に幅広く体系的に取り組んで参りたいと考えています。



THOR 家族みんなで一緒に。
これが噂のトールサイズ!!

5人乗り
1,000cc



Light you up
DAIHATSU

奈良ダイハツ株式会社

愛車の点検整備は、しっかりと!

奈良店	奈良市南京終町2-275	TEL (0742) 62-0777
登美ヶ丘店	奈良市中登美ヶ丘3-13-1	TEL (0742) 44-1150
三条大路店	奈良市三条大路4-2-12	TEL (0742) 94-7890
橿原曲川店	橿原市曾我町35	TEL (0744) 23-1381
橿原耳成店	橿原市常盤町270	TEL (0744) 25-1900
香芝店	香芝市高150-3	TEL (0745) 76-7211
生駒店	生駒市東松ヶ丘17-17	TEL (0743) 74-2176
郡山店	大和郡山市筒井町531-7	TEL (0743) 84-7700
U-CAR登美ヶ丘	奈良市中登美ヶ丘5-13-1	TEL (0742) 81-7211

奈良の観光情報まとめサイト

NARABURA



奈良の観光に
役立つ情報を
広く発信!



共同精版印刷株式会社 奈良ばら事業部 TEL. 0742-33-1221 (担当: 内村)

奈良ばら

検索

季節を愉しむ 櫃屋 「ひつや」

料理長の心を込めた逸品料理をお楽しみ下さい。
懐石料理や炭火焼き、洋食もビュッフェでご提供いたします。
お仕事のお帰りにゆったりおくつろぎいただけるお席から、
4名~12名様個室、60名様のご宴会にもご利用ください。



〒630-8226
奈良市小西町 23 番地
株式会社花小路
櫃屋予約 0742-23-9551

いまから、ずっと。これから、もっと。

人生100年パートナー

野村證券株式会社 奈良支店
〒630-8227 奈良市林小路町45番地
電話0742(22)0351 (代表)

奈良ロイヤルホテル

《ご宴会》 《ご宿泊》 日帰り入浴OK! 《お食事》
《ご婚礼》 《天然温泉》 日本料理 竹の家
中国料理 沙山華
レストラン 万葉
ティーラウンジ 扇滝

近鉄・JR奈良駅より
無料シャトルバス運行

駐車場金無料
駐車場250台・大型バス8台
完備



様々なシーンでご利用ください
ご予約承り中!

〒630-8001 奈良市法華寺町254-1 TEL.0742-34-1131(代)
http://www.nara-royal.co.jp

創業明治7年 お客様の課題解決パートナー

株式会社 明新社
www.meishin.co.jp

奈良の地で
印刷を軸とした様々な
コミュニケーションツールを
創造しています。

奈良ひとまち百景より
餅飯殿センター街入り口
奈良の風景・街並みをイラストにし、地元の方々がより親しみを持って奈良を発信することを目的としています。



〒630-8141
奈良市南京終町3丁目464番地 TEL 0742-63-0661 (代表)

～草竹コンクリート工業株式会社～



草竹コンクリート工業(株)
代表取締役社長
草竹晃司氏

会員企業訪問第15回目は、奈良市南京終（ミナキョウバテ）町に本社工場を持つ、草竹コンクリート工業(株)様をご訪問し、代表取締役社長 草竹晃司様にお話を伺いました。

同社は、昭和23年にセメント瓦、セメント製の流し台、防火水槽等のコンクリート製品製造会社として創業されました。

現在は、道路・水路・護岸・宅地・マンホール用、上下水道用仕切弁・消火栓ボックス、視覚障がい者誘導用等のプレキャストコンクリート製品を製造されておられます。

同社の強みは、製品開発、設計から型枠製作、金型加工、製造はもとより配送まで自社で一貫して行い、顧客の厳しい要求に短期間で応えられる技術力と特許・意匠・商標等の産業財産権を3000件以上取得されている創造力・開発力にあります。

コンクリート、金属、樹脂等のそれぞれの専門の技術者の方がお互いに意見を出し合い、より良い製品づくりに日々取り組まれておられます。

私達の身近にあってなじみ深いコンクリートは、セメント・水・骨材（砂・砂利）等を混ぜあわせ、セメントと水が反応して硬化することでできます。

冬場は型枠に流し入れた生コンクリートを蒸気の中で硬化を促進させ、型枠から外した後は、一定期間保管（養生）してから出荷されます。水や外気温が品質に大きく影響するとのことでした。

現場で構造物を作るには、型枠組立て、生コンクリート調達、型枠外し、養生等で多くの労働力と時間が必要ですが、プレキャスト製品を使用することで、天候に左右されることがなく、組立・据付け等の作業で済むため、工期短縮、労働作業削減に繋がり、工事の合理化でトータルコストの削減が図れます。



道路排水用ブロック



護岸用ブロック

奈良市平清水町の奈良工場では、護岸土留用ブロック、踏切用ブロック、河川底用ブロック等の小型から大型の製品を製造しておられます。



降雨実験施設

敷地内にある、降雨実験施設では降雨強度100mm/hrの豪雨実験で、製品の排水性能の分析・検証が行われたり、品質検査室では、製品と同じコンクリートを使って圧縮・曲げ強度を検査し、徹底した品質管理を行っておられます。

養生中の製品や出荷を待つ何万個ものブロックが整然と並んでいる中、河川底に敷く5tの巨大ブロックや軌道踏切用ブロック等の大型製品と、それらを移送する15t門型クレーンの大きさがひととき目立っていました。

防災・治水・環境保全・福祉事業等工事に使用される多種多様なコンクリート製品の役割と機能を教えて頂き、同社の人の安全・安心と自然環境に役立つ製品づくりへの思いを実感致しました。

社長様からは、「社員には、仕事での夢とプライベートでの夢を持ち、両方の夢を必ず叶えるように話している。具体的かつリアルな目標を持って努力することで、大きく成長していける。自ら考え、自ら行動できる人材を育成することが企業にとって大変重要なことである。これからも、高品質・高機能な製品開発で社会に役立つ製品を開発していきたい。」

協会には、「奈良県全域の企業が加入しているという利点を活かし、他業種の企業が力を合わせて取り組んで行けるプロジェクトを奈良県と連携して企画して頂き、県内経済の活性化に繋げてほしい」とお話頂きました。



本社・工場



奈良工場

<企業情報>

会社名：草竹コンクリート工業株式会社

設立：昭和23年11月

住所：本社 〒630-8588

奈良市南京終町四丁目247

代表者：代表取締役社長 草竹晃司

社員数：110名

活力創造、 南都銀行。

私たちは、日本人の心の故郷・奈良に

ふるさと

本拠を構え、地域の皆さまとともに

あゆんでまいりました。

これからも地域の活力ある未来を創造し、

皆さまとともに成長を続けてまいります。



活力創造銀行
南都銀行

本店／奈良市橋本町16
<http://www.nantobank.co.jp>

新 入 会 員 様 ご 紹 介

株式会社近畿日本ツーリスト関西 奈良支店

【企業概要】

創 業：昭和 30 年 9 月

資 本 金：10,000 万円

代 表 者：支店長

高 垣 一 生

所 在 地：〒 630-8241

奈良市高天町 38-3 近鉄高天ビル 3 F

T E L：0742-23-4891

F A X：0742-22-8946

U R L：<http://www.knt-ks.co.jp/>

従 業 員：657 名（全社）18 名（奈良支店）

事業内容：視察コーディネート、企業活動サポート、

自治体観光プロモーション、教育旅行

- ・視察コーディネート：内外の見本市への視察、講師を伴った視察団、国内外の見本市・展示会、情報の提供

- ・企業活動サポート：職場旅行、周年イベント 勤続報奨モチベーションアッププランニング

- ・自治体観光プロモーション：地域活性化イベントや観光誘致活動

- ・教育旅行：修学旅行、各種教育活動のサポート



株式会社中谷本舗

【企業概要】

創 業：大正 10 年

資 本 金：4,000 万円

代 表 者：代表取締役

中 谷 昌 紀

所 在 地：〒 631-0011

奈良市押熊町 2141-1

T E L：0742-48-5000

F A X：0742-47-5330

U R L：<https://www.izasa.co.jp>

従 業 員：61 名（全社）42 名（奈良事業所）

事業内容：食料品製造業

奈良名産「柿の葉寿司」、看板商品「みざさ寿司」などの名産寿司を製造販売しています。

大正 10 年、奈良県吉野郡上北山村で米屋として誕生し、2021 年に創業 100 周年を迎えます。

東大寺元官長の清水公照師より名づけていただいた「みざさ」を屋号とし、県内のほかに首都圏にも出店。

奥吉野の味を全国の皆さまに届けております。



株式会社食遊館

【企業概要】

設 立：平成 8 年

資 本 金：9,000 万円

代 表 者：代表取締役

福 井 一 成

所 在 地：〒 632-0097

天理市中町 457-2

T E L：0743-68-3155

F A X：0743-68-3156

U R L：<http://www.syk-nara.com>

従 業 員：27 名

事業内容：食料品製造業

サンドイッチ（調理パン）の製造・卸・販売会社です。

関西・東海・北陸・中四国の百貨店・量販店等、約 300 企業へ 365 日商品をお届けしています。

親から子に、愛する人へ、人から人に食べてもらいたい。新鮮な食材に手間暇をかけ、お子様にも安心して召し上がっていただける、信頼の味を届けたいとの「想い」もサンドしました。



株式会社大和インターナショナル

【企業概要】

創 業：平成 15 年 6 月

資 本 金：1,000 万円

代 表 者：代表取締役社長

吉 田 明 史

所 在 地：〒 632-0084

天理市嘉幡町 655

T E L：0743-64-3111

F A X：0743-64-3112

U R L：<https://www.hanano-yamato.co.jp>

従 業 員：5 名

事業内容：園芸種苗の輸出入

世界一の球根類輸出国であるオランダを筆頭に世界各地から球根や宿根草等を輸入し、日本特産の花木苗をオランダ・アメリカへ輸出しています。

（桜花の大和と連携して全国のホームセンターや園芸専門店等に商品化した製品（球根）を卸販売し、一般消費者へ届けています。

（桜花の大和では世界各国又は日本全国から仕入れた球根を卸販売の用途に合わせて加工を行い、出荷を行っています。



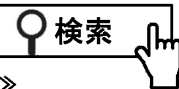


南都銀行 保険共同募集代理店

南都商事株式会社

損害保険・生命保険の総合代理店として、個人・法人を問わずさまざまなリスクに的確に対応します

南都商事



《 本 社 》

〒630-8115
奈良市大宮町 6-2-1
TEL:0742-34-7830
FAX:0742-34-7632

《 橿原支社 》

〒634-0078
橿原市八木町 1-1-1
TEL:0744-29-5726
FAX:0744-29-5708

《 大阪支社 》

〒542-0076
大阪市中央区難波 4-7-2
TEL:06-4395-5860
FAX:06-6631-2721

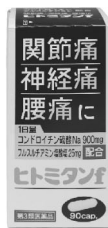
応援します。あなたの健康！



VB₁主薬製剤 フルスルチアミン効果で
眼精疲労・腰痛・肩こり・関節痛を和らげます。

アスピタンV100

ビタミンB₁ 100mg
ビタミンE 配合



コンドロイチン効果+フルスルチアミン効果で
眼・肩・腰の神経や関節の痛みを和らげます。

ヒトミタンf

コンドロイチン硫酸Na 900mg
フルスルチアミン塩酸塩25mg 配合

 **佐藤薬品工業株式会社**

〒634-8567 奈良県橿原市観音寺町9番地の2
Tel 0744-28-0021 Fax 0744-28-0030
<http://www.sato-yakuhin.co.jp/>

NEED HELP?

商品力 × 人財力で皆様をサポートします！

大光宣伝の交通・屋外媒体保有数は約2,000面。ブランドイメージを高める大型屋上広告から、お客様を店舗へと誘導するロードサインまで、掲出希望場所の調査、設置交渉からご提案致します。また、1級建築施工管理技士、屋外広告士等の有資格者を30名以上有し、お客様を安心サポート。さらに、外部講師を招いた社内勉強会は約30年間、200回以上続けており、社員一人ひとりがお客様のお役に立てるよう、積極的に取り組んでいます。経験豊かで十分な資格やスキルを身につけたスタッフが交通・屋外広告、WEB広告、セールスプロモーションといったコミュニケーションツールに至るまで、幅広く皆様の広告のお手伝いを致します。



大光宣伝株式会社



0120-540-888

大光宣伝

検索



心と技術で明日を築く

村本建設株式会社

代表取締役社長 村本吉弘
執行役員 高田幸伸
奈良本店長

大阪本社 〒543-0002 大阪市天王寺区上汐4-5-26 TEL:06-6772-8201
奈良本店 〒635-0822 北葛城郡広陵町大字平尾11-1 TEL:0745-55-1151
奈良営業所 〒630-8241 奈良市高天町43-1 TEL:0742-27-8011
REBANGA近鉄奈良駅高天町ビル301

本支店：東北・東京・横浜・千葉・名古屋・大阪・奈良・中国・九州



人、まち、環境。
創って育てる
村本です。

事務局だより

ヨシリツ株式会社

【企業概要】

設立：1983年10月

資本金：2,400万円

代表者：代表取締役社長
吉 條 宏

所在地：〒638-0803

吉野郡大淀町越部 1563

TEL：0747-52-2369

FAX：0747-52-6656

URL：<http://www.yoshiritsu.com>

従業員：46名（全社）25名（奈良事業所）

事業内容：アイデア商品、知育玩具の企画・開発、
製造販売、知育玩具の卸売

独自の商品開発、製造販売を行い、人の心に響くことをやっていきたいと考えています。

現在は上から押すだけで開く栓抜き「セントル」と知育玩具ブロック「ラキュー」を製造販売しています。

「ラキュー」は日本全国や海外でも販売していますが、今後も販売網の拡大、技術向上を図り、世の中に受け入れられるよう、社員、協力会社共々努力していききたいと思います。



代表者変更

☆上武建設株式会社

(旧) 上武 敏一 (代表取締役)



(新) 上武 建一 (代表取締役)

☆株式会社シードコンサルタント

(旧) 市田 富久夫 (代表取締役)



(新) 峯 明広 (代表取締役)

☆大和運輸株式会社

(旧) 山谷 道雄 (代表取締役)



(新) 上村 寿志 (代表取締役)

第23回 新入社員研修会

社会人としての基本行動と質の高い仕事の進め方について、独自のカリキュラムを設定しております。ご参加頂いた企業の方々からも例年大変ご好評を頂いております。

多数のご参加をお待ち致しております。

記

と き：平成31年4月3日(水)・4日(木)
(両日とも) 9:00～16:30

場 所：奈良県産業振興総合センター
1F イベントホール

参加費：16,800円／お一人様
(消費税・昼食・テキスト代等含)

定 員：80名(先着順)

申 込：事務局までお申し込み下さい。

住所変更

☆株式会社イムラ封筒

(旧) 〒540-0026

大阪府中央区内本町2丁目1番13号

TEL：06-6910-2511

FAX：06-6949-1730



(新) 〒542-0076

大阪府中央区難波五丁目1-60

なんばスカイオ 18階

TEL：06-6586-6121

FAX：06-6586-9116